



インフルエンザの流行が始まりました。 御家庭でも、健康管理に留意して過ごしましょう！

3学期がスタートしました。インフルエンザの流行が本格的になる時期となり、本校でもインフルエンザA型と診断された子が出始めました。

校内では、かぜ・インフルエンザ予防対策として、「石けんを使った手洗い」「うがい」「マスクの着用」を、子どもたちに指導しています。また、教室の換気等にも注意をして生活をしています。今月には、学習発表会が予定されています。ぜひ、御家庭でも、帰宅後や休日の過ごし方等に留意してお過ごしいただき、最小限の流行で治まるよう御協力をお願いします。

インフルエンザの主な症状

〈初期症状〉

38～40℃の急な発熱



〈続いて〉

頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状
のどや胸の痛み
下痢や腹痛
鼻水 等



☆まずは予防

- ①手洗い…特に外から帰った後や食事（給食）の前は、石けんを使って手洗いを！
- ②うがい…のどの奥までしっかりとうがいを！（お茶入りの水筒を持参しましょう）
- ③咳エチケット…咳がでるときはマスクを着用！また、予防のためにマスクを着用！

☆お子さんの様子がいつもと違うときは

- ①熱を測る…発熱している場合は、必ず医療機関に受診しましょう。
- ②衣服の調節…寒くないように、校服の下に長袖を着たり長ズボンをはいたりしましょう。
- ③マスクをする…念のためマスクを着用しましょう。
- ④無理は禁物…無理をすると悪化します。体調を良く見極め、無理な登校は避けましょう。

☆インフルエンザと診断されたら

速やかに学校へ「診断日およびA型かB型か」を御連絡いただき、出席停止の通知を学校へ取りにきてください。治癒後、登校するためには、医師の登校許可が必要です。（通知文書は、感染症予防のため兄弟姉妹以外には持たせませんので御了承ください。また、先日の保健だよりでお知らせしましたように、学校保健安全法のインフルエンザによる出席停止の期間が見直され、「発症から5日間、かつ解熱後2日間（幼児は3日間）」となっています。）

☆今後の学校の対応について

今後の流行状況により、必要に応じて日課変更等の対応を行う場合があります。その際は、保護者の皆様へはたより及びメール等で随時御連絡いたします。急な対応をお願いする場合がありますが、御協力よろしくお願いたします。